



トイレを楽しくする新聞

かわや版

K A W A Y A B A N

2011 晩秋号
Vol.34

【発行所】株式会社アメニティ
〒221-0863 横浜市神奈川区羽沢町685
TEL:045-371-7676(代) FAX:045-371-7717
Copyright © 2011 AMENITY INC. All rights reserved.
本紙からの無断転載を固く禁じます。



故・西岡秀雄氏
(にしおか・ひでお)

大田区立郷土博物館元館長
日本トイレ協会初代会長
慶應義塾大学名誉教授

日本トイレ協会初代会長・名誉会長

トイレ博士 西岡秀雄先生の 文献から学ぶトイレ文化



【日本トイレ協会】

設立：1985年

1. トイレ文化の創出

2. 快適なトイレ環境の創造

3. トイレに関する社会的な課題の改善
に大きく寄与する非営利任意団体・公式HP <http://toilet-kyoukai.jp/>

本年8月1日、日本トイレ協会初代会長であり、名誉会長の西岡秀雄先生が、97歳の天寿を全うされました。

1913年(大正2年)仙台生まれ、1939年(昭和14年)慶應義塾大学文学部史学科を卒業、以来慶應義塾大学助教授、教授を経て、1979年(昭和54年)に名誉教授になられました。また、同年に大田区立郷土博物館館長に就任し、2001年(平成13年)に退任されました。

慶應義塾大学では「人文

地理学」「民俗考古学」がご専門でしたが、『寒暖の歴史 気候700年周期説』(好学社)という主著を教科書に、スライドや様々な資料(例えば、世界中のトイレトーパー)を見せながらの講義は有名で、教室は毎回立ち見の出る程盛況という名物教授でした。

1985年(昭和60年)には、トイレ協会として世界初となる「日本トイレ協会」が西岡先生を中心に、有志によって設立されました。そして、会長として後進の

指導や海外交流に尽力されました。

1989年(平成元年)5月、西岡先生を団長に、21人のメンバーがヨーロッパトイレ事情視察旅行を挙行了しました。訪問国では西岡先生のざっくばらんなお人柄もあって、当視察団を大変歓迎してくれました。各国とのトイレフォーラムでも有意義な意見交換ができ、大いに意味のある視察旅行となりました。

この時の参加者が帰国後、かつては4Kトイレ(臭い、汚い、恐い、暗い)と言

われた日本の公衆トイレを、快適トイレと言われるように、工夫・改善に尽くしたのは言うまでもありません。

西岡先生は日本のトイレ文化に一石を投じ、大きな功績を残されました。

そこで、私達は西岡先生の遺された文献の中から、トイレ文化を語られているところを抜粋し、アメニティ発行のかわや版に連載して、少しでも、世に広くお伝えしていきたいと念じています。

文：御手洗銀三

連載予告 「トイレの考古学(講演編)」他

日本トイレ協会初代会長・西岡先生は、トイレを文化や学問として捉え、トイレ学を確立しました。そして、大田区立郷土博物館編集の「トイレの考古学(講演編)」の中で、トイレ文化と意識の変化を遺しています。

この度、かわや版では、西岡先生のご関係者の方から特別に許可をいただき、西岡先生の文献をそのまま掲載できることとなりました。次回発行のかわや版(2012年1月発行予定)より、毎号掲載いたします。



西岡先生のトイレ学を本紙に掲載します。ご期待ください！



‘豊かに伸びゆく子どもを育てる’

社会福祉法人 千代田会 千代田保育園 様

- 創立: 昭和29年
- 住 所: 愛知県稲沢市坂田町貴船13番地
- TEL: 0587-36-1530
- <http://www5.ocn.ne.jp/~chiyoda/>

お客様訪問

No.28

緑豊かな環境の中に立地する千代田保育園様。子どもたちの可能性を導き出し、成長していける保育をしています。今回は理事長であり園長先生である岩井照夫様からお話を伺いました。

■千代田保育園様の特徴を教えてください。

「強いからだの 元気な子」「仲良く遊ぶ 優しい子」「素直でハキハキ 明るい子」を園の理念に掲げています。創立以来半世紀以上、地域に見守られて、育ていただきました。緑豊かな環境の中で、安定した情緒と円満な人間形成、集団生活を通して健康な生活に重点を置き、知能と身体の健全な育成を目指しております。

■お客様に対して、どんな点に気を配っていらっしゃいますか？

“地域の子は地域で育てる”を



▲理事長・園長 岩井照夫様

合言葉として、在園児およびその関係者だけでなく、赤ちゃんからお年寄りまで、特に、中学校を卒業するまでの子どもたちとはコミュニケーションをとっております。不審者には十分に注意を払いつつ、だれでも、いつでも利用できる施設を目指しております。

■トイレに関して気をつけている点や、工夫している点をお教えてください。

トイレが自立できる子ども達を

助ける施設でありますから、明るいこと、清潔であること楽しい場所であること等を目指しております。

■アメニティを導入した理由と、導入して良かった点を教えてください。

園が目指すトイレ環境作りと合致し、そのことが維持持続できること。また全職員のトイレへの意識が高くなったことがアメニティを導入して良かったと思えることです。

■担当(ショップ)に一言お願いします。

担当の伊藤さんはとにかく真面目です。一生懸命さが伝わってきます。



▲かわいい形の小便器が並ぶトイレ

☆ 私が担当しています! ☆

SHOP

アメニティ尾張

愛知県春日井市

トイレ診断士 ID: 10-0107-0252

伊藤 大三(いとう たいそう)さん

千代田保育園様を訪問する度に、元気に遊ぶ子供たちからパワーがもらえます。先生たちの清掃に対する意識も非常に高く、いつもきれいなトイレが維持されています。トイレを使う子供たちや先生方が笑顔になることのできる「安心・安全・快適なトイレ」作りをお手伝いさせていただきます。

村上 八千世の学校トイレ事情

最終回 毎日「うんこ」をよく見えますか？



「うんこのえほん うんぴ・うんによ・うんち・うんご」(ほるぷ出版)より

子どもたちを対象に行っているトイレ出前授業の中で「流す前に自分のうんこを見えていますか？」と聞く

と、「見るはずない」「大体見るものじゃない」と答えが返ってくる。

うんこは食べた物や生活習慣によって、色や形やニオイが変わる。昨日と今日では違うし、当然他人とは違う。うんこを4つのタイプに分けて名前をつけた。「うんぴ」「うんによ」「うんち」「うんご」。順番に下痢状の便・軟らかめの便・健康な便・硬い便のことを示している。

「うんぴ」は冷たい物を食べ過ぎたり腐った物を食べてしまった時などに出る。風邪を引いた時や悩み事がある時にも出ることがある。「うん

び」がでたら、お腹を温かくして、消化のよい物をとるようにする。

「うんによ」はよく噛まないで食事をした時などにでる。食べた物のかけらや粒が便の中に残るなど、いわゆる消化不良の状態である。「うんによ」が出たら、よく噛んで食事を取るようになる。

「うんち」は健康状態がよい時にでる。色は茶褐色で、ニオイはあまりしない。形はバナナのようなものである。

「うんご」は肉食に偏っていて野菜が不足している時などにでる。うんこを我慢したり便秘の時にも出

る。色は黒っぽい茶色で、ニオイはきつい。硬かったり小さなコロコロだったりする。「うんご」が出たら、野菜を沢山食べるようにする。排便を我慢しなかったかも思い浮かべてみる。

どんな時にどんなうんこが出るのかが分かれば、自分の健康状態も分かりやすい。うんこは健康状態を表す目安である。

最後になりますが「村上八千世の学校トイレ事情」は今回が最終回です。1年間ありがとうございました。

学校トイレ.com <http://www.gakkoutoilet.com/>

学校トイレ.comは、学校トイレのメンテナンス、小規模改修に関する情報サイトです。

編集後記

「日本トイレ協会」ってご存知ですか？最近、トイレ芸人“どきどきキャンプの佐藤満春さん”が、あるTV番組で「日本トイレ協会の個人会員です」と紹介したこともあり、存在を知る方が急激に増えた感じがします。(株)アメニティは企業会員であり、またトイレ協会の傘下組織「メンテナンス研究会」の会員です。会の詳しい活動内容などは改めてご紹介したいと思いますが、そういった協会や活動があるのも、西岡先生の存在が非常に大きかったのだと思います。(雄撃弾治)

トイレ診断士達のブログと検索してください。

<http://www.toireshindan.com/>

「トイレ診断士」によるブログをご存知ですか。全国のトイレ診断士が、トイレを通して思うこと、感じること、診断の実情などを赤裸々に語っています。お気軽に覗いてみてください。



あなたの町のアメニティネットワーク

アメニティ本部フリーダイヤル 0120-57-1110